

農学部4年生の川原久美さんが2024年度日本水産学会中国・四国支部例会において「優秀発表賞」を受賞しました

令和6年11月30日(土)、高知大学朝倉キャンパスで開催された「日本水産学会中国・四国支部例会」において、農学部環境保全学コース4年生の川原久美さんが、「支部長賞(ポスター発表の部)」を受賞しました。本賞は、ポスター発表の部で審査結果が最上位であり、なおかつ、筆頭著者が35歳未満の若手であった場合にその筆頭著者に日本水産学会中国・四国支部長から授与されるものです。

発表の概要

異体類では緑色波長のLED光を照射することにより、成長が促進されることが示され、種苗生産や陸上養殖の現場への導入が進んでいます。光照射飼育をマダイの種苗生産現場にも導入出来れば、飼育期間の更なる短期化が期待できます。そのため、マダイ種苗生産期におけるLED光照射の成長促進効果の有無について評価を行うとともに、それぞれの波長光がおよぼすマダイ種苗の攻撃や威嚇などの競合行動の変化について定量を行い、考察しました。

